

平成19年5月1日公表

天草市財政事情



平成18年10月 1日



平成19年 3月31日

天草市

はじめに

平成18年3月27日に天草市が誕生して1年が過ぎました。平成16年11月に計画決定した新市建設計画で定められた新市づくりの理念である『日本の宝島“天草”の創造』の実現に向け、日々健全性のある財政運営に心がけ、諸政策を展開・推進していきます。

ここに公表します「財政事情」は、市民の皆さんに市の財政の実態や主要な施策などについてご理解を深めていただき、今後の市政の発展についてのご協力を得るため、毎年2回（5月及び11月）定期的に公表します。

今回は、平成19年度の当初予算の内容を中心に平成18年度下半期（10月1日から3月31日まで）における補正予算の推移及び使用状況、市民の税負担の状況、市有財産の状況などについて、そのあらましをご説明します。

目 次

第1	平成19年度当初予算について	
	当初予算総括表（全会計）	1
	一般会計当初予算の概要	2
	・ 予算総括表（目的別）	5
	・ 予算総括表（性質別）	6
	・ 主な施策の概要	7
	・ 普通建設事業（投資的経費）	16
	・ 地方債及び基金の現在高見込み	20
	国民健康保険特別会計当初予算の概要	21
	老人保健医療特別会計当初予算の概要	23
	介護保険特別会計当初予算の概要	25
	公共下水道事業特別会計当初予算の概要	27
	特定環境保全公共下水道事業特別会計当初予算の概要	29
	農業集落排水事業特別会計当初予算の概要	31
	漁業集落排水事業特別会計当初予算の概要	33
	浄化槽市町村整備推進事業特別会計当初予算の概要	35
	簡易水道事業特別会計当初予算の概要	37
	国民健康保険診療施設特別会計当初予算の概要	38
	歯科診療所特別会計当初予算の概要	39
	国民宿舎特別会計当初予算の概要	40
	埠頭事業特別会計当初予算の概要	41
	斎場事業特別会計当初予算の概要	42
	一町田財産区特別会計当初予算の概要	43
	新合財産区特別会計当初予算の概要	44
	富津財産区特別会計当初予算の概要	45
第2	平成18年度下半期における補正予算の状況	46
第3	平成18年度予算使用状況	83
第4	平成18年度市税収入状況及び市民の負担状況	88
第5	市債及び一時借入金の状況	92
第6	市有財産の状況	94

第1 平成19年度当初予算について

平成19年度当初予算総括表

(単位：千円 %)

会計区分	平成19年度	平成18年度	前年対比
1 一般会計	48,293,995	48,034,744	0.5
2 特別会計合計	46,815,108	45,061,486	3.9
うち繰入金合計	5,911,722	5,987,207	1.3
国民健康保険特別会計	15,110,267	12,994,803	16.3
老人保健医療特別会計	17,326,229	17,395,057	0.4
介護保険特別会計	8,913,593	9,206,352	3.2
公共下水道事業特別会計	1,493,740	1,726,725	13.5
特定環境保全公共下水道事業特別会計	446,006	333,850	33.6
農業集落排水事業特別会計	68,595	79,875	14.1
漁業集落排水事業特別会計	1,155,049	972,746	18.7
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	215,506	264,260	18.4
簡易水道事業特別会計	1,625,594	1,543,912	5.3
国民健康保険診療施設特別会計	177,451	237,076	25.2
歯科診療所特別会計	45,741	48,016	4.7
国民宿舎特別会計	107,127	120,730	11.3
埠頭事業特別会計	14,652	14,753	0.7
斎場事業特別会計	111,845	119,440	6.4
一町田財産区特別会計	2,810	2,894	2.9
新合財産区特別会計	743	801	7.2
富津財産区特別会計	160	196	18.4
合 計	95,109,103	93,096,230	2.2
純 計	89,197,381	87,109,023	2.4

純計は、一般会計繰出金・特別会計繰入金の重複額を控除した額

平成19年度一般会計当初予算の概要

本市の景気動向は、国の予測しているような景気回復に至っておらず、さらに人口減少により市税の伸びが期待できない状況の中で、平成19年度当初予算は、国、県の動向を注視しながら、『日本の宝島“天草”の創造』を基本理念とした7つの基本方針の内容を指針とし、歳入面では徴収率の向上による税収の確保、受益者負担の適正化及び諸収入等の財源確保に努める一方、歳出面では、行政改革大綱、定員適正化計画等に沿って、更なる経常経費の抑制に努めながら、最小の経費で最大の効果が挙がるような予算を編成した。

平成19年度の予算総額は、平成18年度予算額と比較すると0.5%増の48,293,995千円となった。

歳入面では、税源移譲等の税制改正による影響を受け、市税は増額となったが、地方譲与税については、所得譲与税が平成18年度をもって廃止されたために減額となった。地方交付税については合併算定替等により増額となっているが、自主財源は歳入全体の24.7%しかなく非常に厳しい状況となっている。

一方、歳出面では、義務的経費において、人件費が、退職金の増額により増となっている。扶助費も、重度心身障害者医療費等の増加により伸びている。投資的経費は、総額では前年度より減少しているが、事業別に見ると、補助事業が大幅に増額となり、反対に単独事業は大幅に減額となった。その他の経費については、積立金が新たな基金の積み立てをするために増額となり、物件費、繰出金は微減となった。

歳入のうち『市税』は、所得税から市民税への税源移譲の影響により、市税全体では560,443千円増の7,908,027千円の計上となった。

『地方譲与税』については、『所得譲与税』が税源移譲に伴い、平成18年度をもって廃止となったため、622,988千円の減となり、総額で717,462千円を計上した。

『利子割交付金』、『配当割交付金』、『株式等譲渡所得割交付金』、

『地方消費税交付金』、『ゴルフ場利用税交付金』及び『自動車取得税交付金』については、国の地方財政計画の伸びを参考に総額で、47,000千円増の1,273,000千円を計上した。

『地方特例交付金』は、恒久的な減税に伴う地方税の減収の一部を補う分は廃止され、経過措置として特別交付金が新設され、さらに児童手当拡充が増額されたが、前年度より96,000千円減の77,000千円を計上した。

『地方交付税』は、地方財政計画による4.4%減額と合併算定替等の影響による増額を考慮して、普通交付税20,220,000千円及び特別交付税2,460,000千円を見込み、地方交付税全体では、6.7%、1,430,000千円増の22,680,000千円を計上した。

『国庫支出金』は、障害者施設訓練等支援費533,924千円、私立保育所運営費915,926千円、生活保護費604,738千円、道路改良事業費147,100千円等により、全体としては3,806,772千円を計上した。

『県支出金』は、国民健康保険基盤安定費442,800千円、私立保育所運営費457,963千円、重度心身障害者医療費233,550千円、地域水産物供給基盤整備事業費220,050千円等により、全体で3,475,142千円を計上した。

『繰入金』については、財源不足を補うための財政調整基金繰入金1,773,727千円を含む2,115,727千円を計上した。

『市債』については、総額で前年度より508,200千円減の4,201,800千円を計上した。そのうち地方交付税の財源不足分を補う臨時財政対策債は1,366,000千円、その他普通建設事業に充てる起債は2,835,800千円を計上した。

歳出については、『人件費』は、職員数の減により給料は減額となったが、退職者の増加に伴い退職手当が増額となり、1.5%、152,519千円の増で、10,612,219千円を措置した。

『扶助費』では、主なものとして、障害者施設訓練等支援費1,067,850千円、重度心身障害者医療費443,745千円、老人ホーム入所委託料

412,460千円、私立保育所運営費負担金 2,528,004千円、児童手当 730,710千円、生活保護費 806,318千円、全体としては5.1%増の7,630,850千円を措置した。

『公債費』は、利子は減額となったものの、元金が増額となり、前年度と比較すると、84,973千円の増の7,763,480千円となった。

『投資的経費』は、補助事業の主な事業として、牛深地域学校共同調理場建設事業496,700千円、下田地区まちづくり交付金192,000千円、補助事業全体では、2,827,521千円を措置、単独事業では、天草支所建設事業280,000千円、単独道路整備事業393,600千円、小中学校整備事業83,500千円、単独事業全体では、2,158,717千円を措置し、投資的経費全体では、前年度に比べて11.8%、729,810千円減の5,432,533千円となった。

『補助費等』については、天草広域連合負担金2,357,107千円、上天草衛生施設組合負担金119,369千円、病院事業への負担金補助金701,148千円、水道事業への補助金224,154千円、全体では5,438,651千円となった。

『繰出金』については、国民健康保険特別会計、老人保健医療特別会計、介護保険特別会計に対する繰出金が三会計で3,975,732千円、公共下水道事業等下水道関係5特別会計に対する繰出金が1,106,049千円、簡易水道事業特別会計繰出金722,826千円、全体の繰出金は5,911,774千円となった。

19年度の主な施策の概要については7ページ以降に掲載

平成19年度 一般会計予算総括表 (目的別)

歳入

(単位：千円%)

款	19年度	18年度	比較	増減率	構成比
1 市税	7,908,027	7,347,584	560,443	7.6	16.4
2 地方譲与税	717,462	1,340,450	622,988	46.5	1.5
3 利子割交付金	29,000	27,000	2,000	7.4	0.1
4 配当割交付金	14,000	15,000	1,000	6.7	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	4,000	6,000	150.0	0.0
6 地方消費税交付金	960,000	940,000	20,000	2.1	2.0
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	250,000	230,000	20,000	8.7	0.5
9 地方特例交付金	77,000	173,000	96,000	55.5	0.1
10 地方交付税	22,680,000	21,250,000	1,430,000	6.7	47.0
11 交通安全対策特別交付金	13,500	13,761	261	1.9	0.0
12 分担金及び負担金	701,777	758,757	56,980	7.5	1.4
13 使用料及び手数料	719,878	745,726	25,848	3.5	1.5
14 国庫支出金	3,806,772	3,573,687	233,085	6.5	7.9
15 県支出金	3,475,142	2,932,519	542,623	18.5	7.2
16 財産収入	83,405	58,780	24,625	41.9	0.2
17 寄附金	1,402	2,301	899	39.1	0.0
18 繰入金	2,115,727	2,722,497	606,770	22.3	4.4
19 繰越金	100,000	800,000	700,000	87.5	0.2
20 諸収入	419,103	379,682	39,421	10.4	0.9
21 市債	4,201,800	4,710,000	508,200	10.8	8.7
歳入合計	48,293,995	48,034,744	259,251	0.5	100.0

歳出

(単位：千円%)

款	19年度	18年度	比較	増減率	構成比
1 議会費	264,809	253,353	11,456	4.5	0.6
2 総務費	6,805,788	5,700,991	1,104,797	19.4	14.1
3 民生費	13,592,957	13,571,382	21,575	0.2	28.2
4 衛生費	5,478,090	5,401,120	76,970	1.4	11.3
5 農林水産業費	3,448,705	3,705,873	257,168	6.9	7.1
6 商工費	744,096	733,916	10,180	1.4	1.5
7 土木費	4,011,078	4,496,876	485,798	10.8	8.3
8 消防費	1,882,877	1,937,311	54,434	2.8	3.9
9 教育費	4,273,680	4,527,219	253,539	5.6	8.9
10 災害復旧費	8,435	8,195	240	2.9	0.0
11 公債費	7,763,480	7,678,507	84,973	1.1	16.1
12 諸支出金	0	1	1	皆減	0.0
13 予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.0
歳出合計	48,293,995	48,034,744	259,251	0.5	100.0

平成19年度 一般会計予算総括表 (性質別)

歳入

(単位：千円 %)

区 分		19年度当初	18年度当初	比較	増減率	構成比
自主財源	市税	7,908,027	7,347,584	560,443	7.6	16.4
	分担金及び負担金	701,777	758,757	56,980	7.5	1.4
	使用料及び手数料	719,878	745,726	25,848	3.5	1.5
	財産収入	83,405	58,780	24,625	41.9	0.2
	寄附金	1,402	2,301	899	39.1	0.0
	繰入金	2,115,727	2,722,497	606,770	22.3	4.4
	繰越金	100,000	800,000	700,000	87.5	0.2
	諸収入	419,103	379,682	39,421	10.4	0.9
	自主財源計	12,049,319	12,815,327	766,008	6.0	25.0
依存財源	地方譲与税	717,462	1,340,450	622,988	46.5	1.5
	利子割交付金	29,000	27,000	2,000	7.4	0.1
	配当割交付金	14,000	15,000	1,000	6.7	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	10,000	4,000	6,000	150.0	0.0
	地方消費税交付金	960,000	940,000	20,000	2.1	2.0
	ゴルフ場利用税交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.0
	自動車取得税交付金	250,000	230,000	20,000	8.7	0.5
	地方特例交付金	77,000	173,000	96,000	55.5	0.1
	地方交付税	22,680,000	21,250,000	1,430,000	6.7	47.0
	交通安全対策特別交付金	13,500	13,761	261	1.9	0.0
	国庫支出金	3,806,772	3,573,687	233,085	6.5	7.9
	県支出金	3,475,142	2,932,519	542,623	18.5	7.2
	市債	4,201,800	4,710,000	508,200	10.8	8.7
依存財源計	36,244,676	35,219,417	1,025,259	2.9	75.0	
歳入合計	48,293,995	48,034,744	259,251	0.5	100.0	

歳出

(単位：千円 %)

区 分		19年度当初	18年度当初	比較	増減率	構成比
義務的経費	人件費	10,612,219	10,459,700	152,519	1.5	22.0
	扶助費	7,630,850	7,260,171	370,679	5.1	15.8
	公債費	7,763,480	7,678,507	84,973	1.1	16.1
	計	26,006,549	25,398,378	608,171	2.4	53.9
投資的経費	補助事業	2,827,521	2,164,146	663,375	30.7	5.8
	単独事業	2,158,717	3,497,423	1,338,706	38.3	4.5
	国県事業負担金	437,860	492,579	54,719	11.1	0.9
	災害復旧事業	8,435	8,195	240	2.9	0.0
	計	5,432,533	6,162,343	729,810	11.8	11.2
	うち人件費	311,998	312,306	308	0.1	
その他の経費	物件費	4,521,249	4,597,890	76,641	1.7	9.4
	維持補修費	345,045	337,447	7,598	2.3	0.7
	補助費等	5,438,651	5,425,040	13,611	0.3	11.3
	積立金	518,194	5,233	512,961	9,802.4	1.1
	投資及び出資金・貸付金	100,000	100,000	0	0.0	0.2
	繰出金	5,911,774	5,988,413	76,639	1.3	12.2
	計	16,834,913	16,454,023	380,890	2.3	34.9
予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.0	
歳出合計	48,293,995	48,034,744	259,251	0.5	100.0	

平成19年度 主な施策の概要

1. 豊かな産業づくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
地域振興費	新	企業誘致促進事業	パンフレット作成配布による誘致活動や補助金等の優遇措置を講じて企業進出を促進し、雇用拡大を図る	15,338
農業委員会費		農地流動化奨励金交付事業	存続期間3年以上の賃貸借権が設定された農地に対して奨励金を支給する(3年以上86.0ha、6年以上100.0ha)	8,580
農業振興費		都市と農山漁村共生・対流事業	都市住民と地元の協働により、遊休農地を活用した田舎暮らしの実践と、地域資源を活かした事業の創出を図る	13,890
農業振興費		担い手育成支援事業	担い手農業者に対する支援を強化するため、天草市担い手育成協議会が実施する事業へ負担金を支出する	4,500
中山間地活性化費		グリーンツーリズム推進事業	地域資源を活かした個性ある地域づくりのため、ビジョン及び実施計画の策定や人材育成等を推進する	2,016
中山間地活性化費		中山間地域等直接支払推進事業(交付金分)	平成17～21年度協定締結 230協定〔集落協定220・個別協定10〕	167,032
畜産振興費		家畜導入事業	産肉性等経済能力の向上や資源の維持拡大を図るため、優秀な血統の繁殖雌牛の導入に対して補助を行う	6,850
畜産振興費	新	産地競争力強化対策事業(繁殖牛供給センター建設)補助金	JAあまくさに対して繁殖牛供給センターの建設及び哺乳口ポット等の整備に対して補助金を交付する	63,670
園芸振興費		元気な地域づくり交付金事業補助金(リースハウス)	JA本渡五和、JAあまくさにおいてデコボン及び野菜等のハウスを設置し、農家へ貸し付ける	112,470
園芸振興費		強い農業づくり交付金事業補助金(改植)	果樹農家に対してデコボンを中心とした優良品種への更新(改植・高接)に対して補助金を交付する	9,041
園芸振興費		果樹施設整備事業費補助金	果樹農家に対してかんがい施設や園内作業道整備、ハウス設置等に対して補助金を交付する	16,417
園芸振興費		果樹優良品種系統更新事業補助金	優良品種への改植に対して補助金を交付する	1,620
園芸振興費		園芸産地”かつ”りよく強化対策事業	果樹・園芸の産地づくり推進のための単県事業で、簡易ハウス設置や遮光ネット等の整備に対して補助を行う	28,532
農地整備費		農業用施設原材料支給事業	一定条件を定め原材料支給を行い、農業生産性を高めるとともに農作業の安全確保を図る	30,000
農地整備費		農業用施設整備補助金	補助事業に採択されない小規模な土地改良事業で一定の条件に合致する事業へ補助金を交付する	18,000
農地整備費	新	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	地域の環境保全へ向けた営農活動を支援する 19年度より協定締結予定〔協定予定地区：60地区〕	21,200
農地整備費		団体営基盤整備促進事業	本渡中岳地区：区画整理6.1ha、新和大宮地地区：調査設計委託一式、排水路整備L=400m	37,600
農地整備費		県営農業農村整備事業負担金	県営上島中央区広域農道整備事業外11事業(ほ場整備、かんがい排水、ため池、農地海岸等の整備事業負担金)	203,368
林業振興費		森林整備地域活動支援交付金事業	森林の現況調査、施策実施区域の明確化、作業道の整備等へ交付金を交付する	42,775
林業振興費		流域公益保全林整備事業	民有林において、植栽・下刈・間伐等の作業を推進し、森林資源の充実、公益的機能の確保を図る	37,946
林業振興費		有害鳥獣捕獲対策補助金	イノシシによる農作物被害防止対策の電気牧柵等の設置に対する補助金や駆除報奨金を支給する	21,318
林業振興費		林道整備事業	今田線林道整備事業：新設L=400m 赤城山・西河内線林道整備事業：舗装L=1,564m	70,408
水産振興費		沿岸漁場整備開発事業	資源の維持増大と操業の効率化を図るため、並型魚礁を設置する 設置箇所：牛深地区、宮田地区	60,000
水産振興費		資源管理推進事業補助金	ヒラメ・マコガレイ・クルマエビ等の種苗や産卵施設を放流または設置し、水産資源の確保を図る	20,065
水産振興費		栽培漁業地域展開事業補助金	県内の栽培漁業地域展開協議会が取り組むマダイ・ヒラメ・ガザミの種苗放流事業に対して補助金を交付する	19,629

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
水産振興費	新	御所浦地域水産振興事業	財水保、芦北地域振興財団からの補助をもとに、牡蠣を利用した複合養殖試験や種苗生産技術開発整備を行う	4,000
水産振興費		水産基盤整備事業	大多尾漁港関連道整備事業ほか8事業を行う漁港道路や防波堤など漁港施設を整備する	768,500
水産振興費		県営水産基盤整備事業負担金	県営佐伊津漁港機能高度化事業ほか5事業を行う防波堤・突堤など漁港施設の整備事業へ負担金を支出	58,100
商工振興費		中小企業等短期資金貸付事業	中小企業の経営安定を図るため短期融資資金として金融機関に預託し融資する	100,000
商工振興費		物産振興事業	物産展の開催や各イベントへの出店、HP等での宣伝活動を行い天草ブランドの確立を目指す	2,472
商工振興費		商店街活性化事業	商工会議所が行う賑わいある商店街づくり推進のための事業に対して1/2以内を補助する	4,969
商工振興費		商店街空き店舗対策事業	空き店舗を利用して新たに開業するものに借家料の1/2以内、月5万円を上限に助成する	1,200
商工振興費	新	商工会合併円滑化事業補助金	天草市内の8つの商工会が合併に向け、設立された天草市商工会合併検討会に対して補助金を交付する	1,000
商工振興費		ジャパンブランド育成事業補助金	天草陶石の国内外の市場開拓による天草陶磁器ブランドの確立を目指す	475

2. 魅力ある観光づくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
商工振興費		夏まつり補助金	商店街活性化を目的として地域住民が一体となって行われる夏祭りに対して補助金を交付する	8,550
商工振興費		天草大陶磁器展開催事業	天草市内外の窯元から出品された陶磁器の展示や即販、講演会の開催等を開催する	7,495
観光費		観光イベント補助金	各地区開催の観光イベント実行委員会等へ補助金を交付し地域色豊かなイベントの開催を支援するとともに、全国へむけて「宝の島天草」の観光資源をPRする <ul style="list-style-type: none"> ・天草映画祭 475千円 ・牛深ハイヤ祭り 11,713千円 ・牛深あかね市 7,267千円 ・さざ波フェスタ事業 4,531千円 ・御所浦よかとこ祭り 570千円 ・倉岳えびす祭り 1,140千円 ・栖本かつぱ祭り 2,565千円 ・しんわ楊貴妃祭り 3,420千円 ・森のちから海のちからキャンプ 665千円 ・下田温泉祭り 3,420千円 ・福連木子守唄&童謡祭り 1,520千円 ・あったか天草椿まつり 1,111千円 ・崎津みなどのフェスティバル 1,282千円 	39,679
観光費		観光宣伝事業	ラジオでのイベントやイメージ映像製作による観光資源のPR、都市圏の学校に対する修学旅行誘致活動を行う	8,310
観光費		天草市観光協会補助金	天草市観光協会の運営及び事業に対して補助金を交付し幅広い観光PR活動を展開する	90,821
観光施設管理費		観光施設維持補修事業	老朽化した施設の維持補修や観光サイン設置等の観光インフラの整備を行う	25,750
港湾管理費		茂木根港港湾管理事業（浮遊物対策）	クラゲ、アナアオサの進入を防止するための防護網を設置し、より快適な海水浴場とする	2,000

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
まちづくり交付金費		本渡中央北地区まちづくり交付金事業	<p>天草ほんどの観光拠点地域として、天草切支丹館・旧天草教育会館・旧ニチイビル及びこれらの施設を連携する公園や街路等を一体的に整備し魅力の向上を図るとともに、観光ボランティアの育成、歴史や文化、伝統を学び発信する観光拠点を創造することにより交流人口を増加させ、地域の活性化を図る (事業期間：平成17年度～21年度) (事業費総額：2,314,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高質空間形成施設(道路)整備事業 14,600千円 ・城山公園整備事業 63,100千円 ・城山公園文化財調査事業 9,800千円 ・天草交流プラザ(仮称)整備事業 385,000千円 ・天草でんしょう館(仮称)整備事業 48,500千円 ・道路整備事業 23,000千円 ・情報板設置事業 6,000千円 ・天草切支丹館整備事業 91,000千円 ・まちづくり活動推進事業(観光ボランティア育成等) 2,000千円 ・地域創造支援事業(商店街空き店舗対策及イベント補助) 5,000千円 	648,000
まちづくり交付金費		天草下田地区まちづくり交付金事業	<p>700年の伝統を持つ下田温泉地区に、温泉広場や散策路、観光交流センターを整備し、観光客や地域住民の憩いの場を創造し、賑わいのある温泉街の形成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園整備事業 33,000千円 ・地域生活基盤施設(広場)整備事業 1,500千円 ・高質空間形成施設(道路)整備事業 4,000千円 ・観光交流センター(仮称)整備事業 153,500千円 	192,000
文化振興費		五足の靴文化の里づくり事業	短歌大会、ロザリオ館特別展、ウォークラリーを実施し、文化活動の拡大と交流人口の増加をはかる	4,700
資料館費		白亜紀資料館特別展事業	古～新生代の様々な生物の化石を展示、恐竜絵画コンテストを実施する	5,177
保健体育総務費		天草国際トライアスロン大会	天草国際トライアスロン大会開催のための市経費及び実行委員会補助金を交付する	17,690

3.暮らしやすい生活環境づくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
交通安全対策費		防犯灯整備事業	通学路及び地域住民の生活安全の確保のため、防犯灯の整備及び維持管理に努める	42,951
交通安全対策費	新	防犯対策事業	安全な地域社会を築くために防犯意識の高揚を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを推進する	371
交通安全対策費		交通安全施設整備事業	住民から要望が多い交通安全施設の整備を行い、交通事故防止を図る	16,150
交通安全対策費		交通安全運動	交通安全運動を通し、交通安全思想の普及・浸透を図ることで、交通事故防止を図る	1,517

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
交通安全対策費		交通事故対策	事故防止等を目的に指導員を設置し、各種研修会等を通じ技術の向上を図り、事故防止に寄与する	8,774
地域振興費		乗合自動車運行事業	路線バスがない御所浦地区に対し、住民福祉の向上を図るため補助金を交付する	10,070
地域振興費		地方バス路線運行維持対策費	地域住民の生活手段の足として生活路線バス等を確保する	187,078
アーカイブズ費		アーカイブズ事業	地域史料及び行政資料の、収集・移管受入れ、整理保存に係る経費を支出する	21,370
障害福祉費		更生医療費	原因疾病治癒後の機能障害の除去及び軽減、障害者の障害の軽減・改善のために必要な医療を行う	85,500
障害福祉費		心身障害者小規模作業所援護事業補助金	障害者家族会や障害者団体等が設置する小規模作業所に対して運営費の一部を補助する	6,000
障害福祉費		身体障害者福祉協会補助金	福祉年金の廃止に伴い県負担金を運営費として助成する	7,447
障害福祉費		就労継続支援費	一般企業での就労が困難な人に働く場を提供し、知識及び能力向上のために必要な訓練を行う	33,470
障害福祉費		重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障害者(児)が健康保険で医療を受けた場合、その自己負担の一部を助成する	443,745
障害福祉費		補装具給付費	身体機能を補完・代償する用具を給付し、職業その他日常生活の能率向上を図る	27,170
障害福祉費		障害者施設訓練等支援費(知的・身体)	施設において各種訓練や指導を実施することで、社会参加への推進と自立の意欲向上を図る	1,067,850
障害福祉費		就労移行支援費	一般企業の就労を希望する人に、就労に必要な知識習得及び能力向上に必要な訓練を行う	16,780
障害福祉費		コミュニケーション支援事業	聴覚等の障害者の意思疎通を仲介する手話通訳者などの派遣等を行い、意思疎通の円滑化を図る	744
障害福祉費		特別障害者手当等支給事業	日常生活において常に特別の介護を必要とする重度障害者・障害児へ手当を支給する	35,915
障害福祉費		居宅介護サービス費	各障害者に対し、居宅において行われる介護及び家事、生活等に関する相談及び助言を行う	43,665
障害福祉費		児童デイサービス費	障害児等に対して日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う	14,945
障害福祉費		短期入所サービス費	介護者の疾病等により一時的に介護ができなくなった場合、施設に短期入所し保護を受ける	13,494
障害福祉費		日常生活用具給付等事業	身体・知的障害者及び障害児等の日常生活を容易にするために用具の給付や貸与を行う	9,000
障害福祉費		地域活動支援センター機能強化事業	一般的な相談支援事業に加え、専門的職員(社会福祉士等)の対応により、相談支援の強化を図る	16,500
障害福祉費		相談支援事業	障害者や介護を行う者からの相談に応じ必要な情報の提供や助言を行い自立を支援する	22,330
高齢者福祉費		高齢者施設改修事業	老朽化等による施設の改修(倉岳老人憩いの家・老人福祉センター・新和高齢者生活福祉センター)	11,051
高齢者福祉費		敬老祝金	88歳、100歳になられた方へ敬老祝金を支給する	23,140
高齢者福祉費		緊急通報体制整備事業	一人暮らしの高齢者等の自宅と消防署を直結する装置により24時間体制で緊急時に対応する	21,952
高齢者支援費		外出支援サービス事業	一般の交通機関では移動が困難な高齢者に対し、福祉バス等によるサービスを行う	24,416
高齢者支援費		高齢者住宅改造成金	要介護認定者の住宅改造成を行い、自立促進・寝たきり防止及び介護者の負担を軽減する	3,800
高齢者支援費		在宅寝たきり老人等介護者手当	常時介護を必要とする高齢者を在宅で1年以上介護している人に対し介護手当てを支給する	18,200

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
高齢者支援費		食の自立支援事業	ひとり暮らしの高齢者等に配食サービスを行い、食生活の改善と健康増進を図る	18,000
高齢者支援費		生きがい活動通所支援事業	高齢者の社会参加を促進し、社会的孤立感の解消・自立生活の助長及び介護状態の予防を図る	45,864
高齢者支援費		ヘルパー派遣事業	在宅の虚弱な高齢者に対しヘルパーを派遣し日常生活における指導・支援を行う	12,169
母子福祉費		母子家庭自立支援教育訓練給付金事業	母子家庭の母の主体的な能力開発の取り組みを支援し、母子家庭の自立促進を図る	474
母子福祉費		ひとり親家庭日常生活支援事業	ひとり親が一時的に日常生活に支障が生じた場合、状況に応じて家庭生活支援員を派遣する	276
母子福祉費		母子家庭高等職業訓練促進給付金	母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格取得に係る養成訓練費を助成する	1,648
母子福祉費		親子ふれあい事業補助金	母・父子家庭の日常における親子、子と子、親同士の交流を図り明るい家庭と健全な育成を図る	983
児童育成費		放課後児童健全育成事業(私立)	小学校低学年児童に授業終了後、適切な遊びの場を与え健全育成を図る	33,284
児童育成費		延長保育促進事業	延長保育に対する需要に対応するため、保育所が自主的に延長保育に取り組む場合に助成を行う	186,116
児童育成費		一時保育促進事業	保護者の勤務形態等で一時的な保育需要に対応して保育を実施する保育所に助成を行う	7,560
児童育成費		地域子育て支援センター事業	子育て家庭の育児不安等解消のため、私立保育所で地域子育て支援事業を実施する	25,598
児童育成費		保育所地域活動事業	障害児保育、夜間保育の推進及び地域の特性に応じた保育活動を実施する	7,500
児童育成費		障害児保育事業	障害児の保育を促進し、その処遇の向上を図るため障害児を受け入れる保育所に対して助成を行う	17,275
児童館費		児童福祉施設併設型民間児童館事業	児童福祉施設の養育機能を活用して、相談援助活動、各種子育て支援サービスの利用促進等を行う	10,331
保健衛生総務費		健康づくり推進事業	住民の健康増進のため健康の目標値を明確にし、各世代の目標に向かっての計画を策定する	2,872
保健衛生総務費		健康運動事業	参加者の年齢・体力に応じた個別プログラムを作成・提供し、継続的な運動の促進を図る	5,965
母子保健費		乳幼児健診事業 (乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健診)	子どもの健全な発育・発達や保護者の育児支援のために、医師の診察や保健師等による相談・指導を行う	12,641
母子保健費		妊婦健康診査事業	安全な出産ができ、子どもが元気に生まれるために、母体及び胎児の健康管理のための妊婦健康診査に係る費用の一部を助成する	11,105
老人保健費		成人健診事業	各種健診を実施し、疾病の早期発見・治療に結びつけるとともに、訪問指導等の保健事業を総合的に実施し、健康の保持を図る	272,901
老人保健費	新	人間ドック事業	35歳～70歳までの5歳節目を対象に地域健診及び施設健診より精度の高い人間ドックに助成する	32,703
漁業集落整備費		漁業集落環境整備事業	漁業集落排水事業に併せ、河川の護岸嵩上げ等の防災施設や集落道を整備する	20,000
河川管理費		河川維持事業	小規模な護岸補強工事を行う	11,700
河川管理費		排水路等整備事業	集落密集地の排水路整備及び老朽水路の改修を行う (牛深地域・五和地域・天草地域)	23,300
河川改良費		単独河川整備事業	河川護岸工事(一の谷川・上河内川)を行う	11,100
河川改良費		砂防事業県負担金	砂防事業(急傾斜地崩壊対策、地すべり対策、砂防河川整備等)へ県事業負担金を支出する	26,250
河川改良費		建設海岸事業県負担金	建設海岸事業へ負担金を支出する	3,350

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
港湾建設費		一町田港海岸(高潮対策)整備事業	老朽化の進んだ石積護岸を改良し、冠水等被害を防ぐ(全体延長:L=1212.8m)	110,000
都市計画総務費		ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金	高齢者や障害者が円滑に利用できる建築物の整備を行う民間業者等に補助金を交付する	2,000
都市計画総務費	新	住居表示整備事業	合理的な住居の表示により、市民生活の利便性の向上を図る	2,100
街路事業費		太田町・水の平線街路整備事業県負担金	県が施工する都市計画事業に要する経費の一部を市が負担し、健全な市街地の整備を図る	19,000
公園緑地費		花菖蒲まつり事業	西の久保公園を会場に花菖蒲まつりを開催し、観光客の増加を図る	1,740
公園建設費		都市公園整備事業	うしぶか公園トイレ改修(水洗化)、西の久保公園花菖蒲株分け等を行う	19,980
住宅建設費		市営住宅ストック総合改善事業	大友尻団地水洗化、宮野河内団地外壁改修外、長手団地外壁改修外、火災報知機設置	83,643
住宅建設費		一般住宅ストック総合改善事業	一般住宅のトイレに浄化槽を設置し、水洗化を図る(栖本馬場一般住宅・池端一般住宅)	6,640
消防施設費		消防施設管理	消防施設(格納庫等)・資機材(消防車両・小型ポンプ等)の管理を行う	30,905
消防施設費		消防機械等購入手業	ポンプ付積載車1台、消防小型ポンプ3台を購入する	7,800
消防施設費		防火水槽整備事業	新規に3箇所の防火水槽整備を行う	12,000
文化振興費		芸術文化振興事業	市民に優れた芸術文化公演にふれる機会を提供するため、国内外の芸術文化団体の公演を開催する	3,063
文化振興費		市民芸術祭開催補助金	天草市文化協会が開催する「市民芸術祭」補助金を交付し地域の文化振興を図る	2,900
文化振興費		市民センターホール等自主文化事業	一般市民向けの娯楽性の高い公演も取り入れ、天草市全域の文化振興を図る	13,394
文化振興費		芸術ふれあい出前コンサート	市内の小・中学校に国内外で活躍中の音楽家を派遣し、本物を生で鑑賞する機会を提供する	2,160
文化財保護費		棚底城跡調査整備事業	国指定文化財の指定を目指し、棚底城跡の遺物調査及び整備を実施する	6,840

4. 地域づくりと人づくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
一般管理費		国際交流事業	エンシニタス市との人的交流のほか、市内在住外国人と市民との交流イベント等を開催する	828
地域振興費		まちづくり推進事業	地域住民が主体的に、地域の特性を活かして行う町づくりに対して補助金を交付する	4,750
地域振興費		地域自立コミュニティ活動支援事業	旧市町単位の行事、地区振興会が行う地域行事等の推進のため、まちづくり協議会に補助金を交付する	67,382
地域振興費	新	地域振興基金積立事業	地域振興活動に要する経費に充当するため地域振興基金を設置し積立を行う	500,000
地域振興費		コミュニティ助成事業	コミュニティ活動に要する用具やコミュニティセンター施設の維持整備に対して補助金を交付する	8,800
地域振興費	新	コミュニティ拠点施設整備事業	廃校後に地域コミュニティの場として活用するNPO等に対して施設整備の経費に係る補助金を交付する	30,000
男女共同参画費		男女共同参画推進リーダー養成事業	女性の参画促進へ向け、地域で活動する人材育成のためのセミナーの開催や研修会等へ派遣を行う	376

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
男女共同参画費		男女共同参画推進啓発事業	男女共同参画社会実現の啓発活動として講演会等を開催する	1,025
男女共同参画費		男女共同参画フォーラム事業	行政と住民が一体となったフォーラムを開催し、市民の意識改革を図る	258
男女共同参画費		人権啓発活動地方委託事業	法務省からの委託事業として、人権啓発活動を行う	317
教育振興費		スクールバス運行事業	小・中学校の統廃合により、遠距離となった児童・生徒の通学手段を確保するため運行する	87,766
教育振興費		読書活動支援事業	学校図書の実・読書意欲の高揚と積極的な読書活動の推進を図るため学校司書嘱託員を配置する	22,774
教育振興費		外国青年教師招致事業	語学力・語学教育の実をを図り、国際性を身につけるため、英語指導助手11名を招致する	52,300
教育振興費		学習指導補助教員設置事業	小学校1・2年で多人数学級及び特に必要がある学級に補助教員を配置し、きめ細かな指導を図る	31,360
教育振興費	新	教育相談事業	教育相談員を設置し、幼児・児童・生徒の保護者及び教職員の悩み等に対し助言・指導を行う	3,334
住宅管理費		教職員住宅整備事業	老朽している御所浦中学校教職員住宅2戸の改築を行う	22,500
小学校教育振興費		総合的な学習活動支援事業	自然体験や社会体験等、体験学習の取り組みへの支援、及び航空機搭乗体験を実施する	10,082
小学校教育振興費		外国語講師派遣事業	国際社会に対応する広い視野をもった児童の育成を図るため小学校に外国語講師を派遣する	1,636
小学校教育振興費		各種大会出場補助金	児童が体育・文化・音楽等の県大会以上に出場する経費に対して補助金を交付する	2,496
小学校建設費	新	小学校施設耐震補強事業	学校施設の耐震診断及び補強を実施する(棚底小学校体育館)	2,400
中学校教育振興費		総合的な学習活動支援事業	新しい学習指導要領に基づく自然体験や社会体験等、体験学習の取り組みを支援する	2,595
中学校教育振興費		各種大会出場補助金	生徒が体育・文化・音楽等の県大会以上に出場する経費に対して補助金を交付する	8,500
中学校教育振興費		心の教室相談事業	生徒、保護者等の相談を聞き、悩みや問題等の解決を図るため、「心の教室相談員」を配置する	3,819
中学校教育振興費		適応指導教室設置事業	適応指導教室を設置し、指導員を配置、登校できない生徒の適応指導、学習指導等を実施する	5,185
中学校教育振興費		姉妹都市教育交流事業	エンシニタス市から派遣生を受け入れ、姉妹都市交流を推進すると共に国際的人材育成を図る	464
学校給食費	新	牛深地域学校共同調理場建設事業	老朽化した牛深学校給食共同調理場及び魚貫学校給食共同調理場を統合して新たに建設する	496,700
社会教育総務費		自治公民館等整備費補助金	コミュニティ活動の振興発展を図るため、自治公民館の建設・改修費へ補助金を交付する	3,707
社会教育総務費		生涯学習推進事業	住民自ら主体的に学習する意欲を高めるため、各種講演会や、展示・発表の機会を提供する	1,421
社会教育総務費		子ども週末活動等支援事業	地域で子どもを育てる環境充実のため、週末等に子どもたちの活動を支援する団体等に補助金を交付する	1,500
社会教育総務費	新	放課後子どもプラン	小学校に子ども教室を設置し指導員を配置することで放課後教育の充実を図る	2,270
社会教育総務費		人権教育推進協議会補助金	あらゆる人権問題に対する認識を深めるために、研修会、研究大会等への参加を促す	5,820
公民館費		生涯学習推進事業	各地区公民館で各種学級を開催し、知識と教養の向上を図り、豊かな地域づくりを推進する	2,272
文化振興費		文化活動補助金	文化協会等に参加する市内の文化団体が開催する文化事業に補助金を交付する	3,000

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
文化振興費		子ども作陶体験事業	子どもたちが地域伝統産業の陶芸について学習するため、作陶体験教室を実施する	2,000
保健体育総務費		各種スポーツ大会開催補助金	各種目協会や実行委員会の主催するスポーツ大会へ開催補助金を交付する	14,661
保健体育総務費		全国大会等出場補助金	社会体育関連の大会において、予選大会等を経て全国大会に出場する個人及び団体へ補助金を交付する	1,283
保健体育総務費		総合型地域スポーツクラブ	地域住民による自主的・自発的なスポーツクラブを組織化、定着化させ、生涯スポーツ社会の実現を図る	1,283

5. 機能的な社会基盤づくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
企画費		島原・天草・長島架橋建設促進期成会負担金	島原・天草・長島架橋建設に関する陳情、請願、各種計画の策定、調査研究関係機関との連絡調整を行う	1,020
地域振興費		天草空港利用促進協議会負担金	空港輸送サービスの向上のための関係方面への要請を行う等天草空港の利用促進を図る	5,976
地域振興費	新	天草エアライン機材維持費補助金	老朽化した機材整備に要する経費へ補助金を交付し、安全を確保すると共に経営安定を図る	18,856
庁舎建設費	新	天草支所庁舎建設事業	建設から46年経過しており、建物、設備の老朽化が著しい状況にあるため、建替を行う	280,000
庁舎建設費	新	御所浦支所庁舎建設事業	建設から47年経過しており、建物、設備の老朽化が著しい状況にあるので、建替を行うための調査設計費	10,000
道路維持費		市道清掃ボランティア支援事業	清掃ボランティア団体が実施する道路除草作業、側溝清掃に対して謝礼を支払う	7,300
道路新設改良費		市道災害防除事業	市道の安全性を確保するため危険箇所を整備を行う(牛深地域・五和地域・天草地域)	23,400
道路新設改良費		本渡・杵宇土線道路改良事業(交付金・地方特定)	国道266号・本渡下田線を結ぶ幹線市道の整備を行う(全体延長 L=2,813m)	84,000
道路新設改良費		浄南・小松原線道路改良事業(交付金)	老朽化の進んでいる昭和橋の架替を行う(計画延長:L=90m、橋梁延長:L=34.4m)	80,000
道路新設改良費		浪床線道路改良事業(交付金)	老朽化の進んでいる浪床橋の橋梁架替及び取付工事を行う(計画延長:L=150m、橋梁延長 L=35m)	48,000
道路新設改良費	新	立・大多尾・榎浦線道路改良事業(道整備交付金)	新和町中心部の一部未改良区間の整備を行う(計画延長:L=780m)	50,000
道路新設改良費		白木河内西高根線道路改良事業(交付金)	国道266号・本渡牛深線を結ぶ幹線市道の整備を行う(計画延長:L=660m)	20,000
道路新設改良費		一町田中央線道路改良事業(交付金・地方特定)	一町田橋の橋梁工及び橋梁前後の市道の整備を行う(計画延長:L=200m、橋梁延長:L=60m)	25,000
道路新設改良費		市道整備単独事業(大規模)	単年度事業費が概ね1,000万円以上の大規模な道路整備を行う(14路線分)	203,600
道路新設改良費		市道整備単独事業(小規模)	単年度事業費が概ね1,000万円未満の小規模な道路整備を行う	190,000
道路新設改良費		国道道整備事業負担金	国道3路線、主要地方道6路線、一般県道17路線の整備事業に係る負担金を支出する	66,850
橋梁維持費		橋梁整備事業	橋梁の橋面舗装、高欄改修等の補修工事を行う(大矢橋・本泉橋・瀬戸歩道橋・中瀬戸橋)	47,000
港湾建設費		港湾事業県負担金	県管理港湾の改修、整備等に係る負担金を支出する	24,500

平成19年度 主な施策の概要

6. 環境にやさしいまちづくり

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
地域振興費		天草空港周辺景観整備事業	空港周辺の道路沿線に植栽を施し、訪れる者に安らぎと潤いの場を提供する	500
環境対策費		住宅用太陽光発電システム設置費補助金	住宅用太陽光発電システムの設置を補助し、新エネルギー導入の促進を図る	11,600
環境対策費		五和風力発電施設維持補修事業	五和町通詞島に設置している風力発電施設の修繕・維持管理を行う	3,126
環境対策費		給水施設未整備地域調査事業	上水道、簡易水道区域以外の給水未整備世帯における飲用水の状況調査及び台帳等の整備を行う	2,919
環境対策費		ISO認証事業	行政・住民・事業者すべてが協働して環境保全に向けての施策を広域的に推進する	1,370
環境対策費		浄化槽設置事業補助金	生活排水による水質汚濁防止を図るため浄化槽の設置を推進し、設置費用の一部へ補助金を交付する	147,389
環境対策費		生活排水対策事業	河川観察会・水質調査の実施や生活排水対策普及啓発指導員を設置する	552
環境対策費		菜の花プロジェクト事業	地元産菜種から搾油し、給食センターで食用油として使用後、廃油エネルギーとして再利用する	2,395
環境対策費		環境実態調査事業	本市に関する自然・生活・公害などの環境実態を明らかにし、将来の環境政策の指針を作成する	5,165
環境対策費		環境教育推進事業	学校や家庭、地域において環境教育・環境学習に取り組み、市民版ISOを推進する	150
環境対策費	新	バイオマスタウン事業	再生可能なエネルギーを現在の環境の枠組みに有効活用するバイオマスタウン構想へ向けた調査などを行う	8,435
塵芥処理費		塵芥収集業務委託	ごみ収集運搬業務を委託し生活環境保全に取り組む	258,000
塵芥処理費		ゴミ処理施設整備事業	老朽化した市内3カ所のクリーンセンター施設の営繕工事を行いゴミ処理の効率化を図る	73,248
廃棄物対策費		ゴミ資源化減量化対策事業	一般廃棄物の減量化・資源化を推進するための啓発・広報活動の実施する	31,719
し尿処理費		し尿処理施設整備事業	H19年2月からのし尿海洋投入処分禁止を受け、牛深し尿処理施設・本渡衛生センターの整備増設を行う	60,241
農業振興費		農業用廃プラスチック類処理対策事業	施設園芸等から発生するビニールなどの処理事業に対して補助を行う	900
都市計画総務費	新	景観形成基礎調査事業	良好な景観形成を図るための基礎的な調査を行う	1,250

7. 行財政改革と財源確保

(単位：千円)

目	新規	事業名	内容	予算額
企画費		行政改革推進事業	行政改革大綱を中心とした各種計画の推進や進捗状況を管理し審議会に諮る	1,084
企画費	新	市立病院等に関する審議会事業	市立病院や診療所の今後の経営の在り方について審議会を設置し、現在の受療動向等を踏まえて検討する	6,699
企画費		総合計画策定事業	基本構想、基本計画、実施計画で構成する総合計画を策定し、住民ニーズに対して、適正な行政運営を図る	1,160
地域振興費	新	第3セクター経営改善事業	経営診断を通して第3セクターの現状を分析し、指導を行い経営改善を目指す	5,000
課税費	新	家屋全棟調査事業	固定資産税の課税客体の現状把握と適正評価を行い現況を的確に把握する	27,920
課税費		固定資産標準地鑑定業務委託事業	標準宅地450地点の鑑定評価及び時点修正率査定、1,350本の路線価の見直しを行う	25,000

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
交通安全対策費	防犯灯整備事業	本渡1,650、牛深480、有明570 御所浦180、倉岳450、栖本180 新和465、五和1,425、天草1,350 河浦450	7,200					7,200
交通安全対策費	交通安全施設整備事業	本渡4,200、牛深2,250、有明1,800 御所浦560、倉岳760、栖本950 新和960、五和1,350、天草1,800 河浦1,270	15,900					15,900
財産管理費	本庁舎等営繕事業	市内一円	13,200					13,200
支所及び出張所費	牛深支所営繕事業	牛深	2,000					2,000
支所及び出張所費	河浦支所営繕事業	河浦	6,111					6,111
庁舎建設費	天草支所庁舎建設事業	天草	280,000				280,000	
庁舎建設費	御所浦支所庁舎建設事業	御所浦	10,000			9,500		500
高齢者福祉施設費	倉岳老人憩いの家改修事業	倉岳	3,726					3,726
高齢者福祉施設費	高齢者生活福祉センター改修事業	新和	5,876					5,876
高齢者福祉施設費	老人福祉センター施設整備事業	牛深	1,449					1,449
保育所費	保育所営繕事業	市内一円	7,614					7,614
環境総務費	集落排水施設整備事業	倉岳	405				405	
環境対策費	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	市内一円	11,600					11,600
環境対策費	浄化槽設置事業補助金	本渡44,716、牛深35,151、有明19,582 御所浦3,277、栖本4,923、五和24,615 河浦15,125	147,389	39,582	38,929			68,878
塵芥処理費	牛深クリーンセンター施設営繕事業	牛深	32,288					32,288
塵芥処理費	御所浦クリーンセンター施設営繕事業	御所浦	15,960					15,960
塵芥処理費	西天草クリーンセンター施設営繕事業	天草	25,000					25,000
し尿処理費	牛深し尿処理場整備事業	牛深	20,950			19,900		1,050
し尿処理費	本渡衛生センター施設整備事業	本渡	19,291			18,300		991
し尿処理費	本渡衛生センター管渠布設整備事業	本渡	20,000			19,000		1,000
水道費	小規模水道施設整備事業設置補助金	本渡	2,111					2,111
水道費	県営かんがい排水事業受託事業負担金	倉岳	2,100					2,100
農業振興費	農業施設機械整備補助金	本渡2,533、天草467	3,000					3,000
畜産振興費	産地競争力強化対策事業	本渡	63,670		53,059			10,611
園芸振興費	元気な地域づくり交付金事業補助金（リースハウス）	本渡12,437、牛深50,063、五和3,936 河浦46,034	112,470		93,464			19,006
園芸振興費	強い農業づくり交付金事業補助金（改植）	市内一円	9,041		7,749			1,292
園芸振興費	果樹園芸単県補助事業補助金	本渡4,560、有明576、御所浦1,844 栖本480、五和10,080、河浦10,992 天草市1,752	30,284		20,949			9,335
園芸振興費	果樹施設整備事業費補助金	本渡2,962、有明3,500、御所浦3,000 新和500、五和2,305、河浦1,650	13,917					13,917
園芸振興費	野菜花卉施設整備事業補助金	有明1,500、新和3,700	5,200					5,200
園芸振興費	果樹施設整備事業費（団地）補助金	五和	2,500					2,500
農地整備費	農業施設整備原材料支給事業	市内一円	30,000					30,000
農地整備費	団体営基盤整備促進事業（大宮地区）	新和	30,308		21,154			9,154

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
農地整備費	団体営基盤整備促進事業（中岳地区）	本渡	7,292		6,346			946
農地整備費	土地改良事業補助金	市内一円	18,000					18,000
農地整備費	農業用施設維持管理事業	市内一円	6,000					6,000
農地整備費	単独かんがい排水事業（倉岳地区）	倉岳	15,000				770	14,230
農地整備費	県営水田農業支援緊急整備事業（有明地区）	有明	11,000		7,000		2,000	2,000
農地整備費	県営上島中央区広域農道整備事業	本渡24,929、有明19,094、栖本12,118	56,141			53,300		2,841
農地整備費	県営かんがい排水事業（楠浦地区）	本渡	36,750			13,200		23,550
農地整備費	県営かんがい排水事業（教良木地区）	倉岳	4,017			1,400		2,617
農地整備費	県営水と緑ふるさと保全対策事業（楠浦地区）	本渡	9,500					9,500
農地整備費	県営中山間地域総合整備事業（羊角湾周辺2期地区）	牛深	26,014		8,000	10,800	6,000	1,214
農地整備費	県営中山間地域総合整備事業（苓北2期地区）	五和	210					210
農地整備費	県営経営体育成基盤整備事業（楠浦地区）	本渡	48,014		6,000	27,000		15,014
農地整備費	県営農地海岸保全施設整備事業（路木海岸）	河浦	2,150			1,900		250
農地整備費	県営畑地帯総合整備事業（御領北地区）	五和	6,514		1,100	4,800		614
農地整備費	県営畑地帯総合整備事業（御領南地区）	五和	23,900		1,200	20,400		2,300
農地整備費	水資源開発調査事業（新和地区）	新和	2,500					2,500
林業振興費	飛砂防備保安林松植栽事業	天草	2,000					2,000
治山費	単県治山事業（新和地区）	新和	4,000		2,000		1,000	1,000
林道費	今田地区普通林道開設事業	河浦	30,000		19,500	10,500		
林道費	道整備交付金事業	新和10,408、河浦30,000	40,408		17,508	22,100		800
林道費	森林基幹道下天草東部線開設事業（用地取得費）	新和及び河浦	9,000					9,000
林道費	林道整備原材料支給等事業	市内一円	5,100					5,100
林道費	林道維持管理事業	天草5,772、河浦5,000	10,772					10,772
水産業振興費	沿岸漁場整備開発事業	牛深30,000、倉岳30,000	60,000		50,000	9,000		1,000
水産業振興費	強い水産業づくり交付金事業	五和	7,000		4,900			2,100
水産業振興費	新和地域藻場造成事業	新和	391					391
水産業振興費	御所浦地域水産振興事業	御所浦	929				929	
漁港管理費	市管理漁港解体事	五和	350				350	
漁港管理費	漁港維持補修事業	牛深	1,500					1,500
漁港建設費	大多尾漁港関連道整備事業	新和	25,000	12,500	2,500	10,000		
漁港建設費	漁村再生交付金事業	御所浦26,500、栖本100,000、五和30,000	156,500		80,600	75,900		
漁港建設費	広域漁港整備事業	牛深120,000、河浦140,000	260,000		169,000	91,000		
漁港建設費	地域水産物供給基盤整備事業	牛深80,000、御所浦150,000、栖本97,000	327,000		220,050	106,900		50
漁港建設費	単県漁港小規模改良事業	牛深	3,900		1,300			2,600
漁港建設費	単独漁港整備事業	御所浦	5,000					5,000

普通建設事業（投資の経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
漁港建設費	県営漁港整備事業	市内一円	58,100			56,900		1,200
漁港建設費	単県漁港改良事業	牛深6,500、御所浦1,100、倉岳400 天草3,000	11,000			11,000		
水産業施設管理費	漁村センター改修事業	天草	1,190					1,190
漁業集落整備費	佐伊津漁港漁業集落環境整備事業	本渡	20,000		12,000	7,200		800
観光施設管理費	観光施設維持補修事業	有明12,520、新和5,730、天草7,500	25,750			5,700		20,050
観光施設管理費	観光施設解体撤去事業	本渡	7,470					7,470
道路維持費	市道維持補修事業	市内一円	178,000					178,000
道路新設改良費	本渡・杵宇土線道路改良（交付金）事業	本渡	54,000	29,700		22,800		1,500
道路新設改良費	浄南・小松原線道路改良（交付金）事業	本渡	80,000	44,000		34,900		1,100
道路新設改良費	浪床線道路改良（交付金）事業	新和	48,000	26,400		20,900		700
道路新設改良費	立・大多尾・櫻浦線道路改良（道整備交付金）事業	新和	50,000	25,000		25,000		
道路新設改良費	白木河内西高根線道路改良（交付金）事業	河浦	20,000	11,000		8,700		300
道路新設改良費	一町田中央線道路改良（交付金）事業	河浦	20,000	11,000		8,700		300
道路新設改良費	本渡・杵宇土線道路改良（地方特定）事業	本渡	30,000			29,700		300
道路新設改良費	一町田中央線道路改良（地方特定）事業	河浦	5,000			5,000		
道路新設改良費	大規模単独事業	有明51,200、倉岳20,000、栖本25,000 新和21,000、五和74,000、河浦12,400	203,600			203,600		
道路新設改良費	小規模単独事業	本渡30,000、牛深45,000、有明10,000 御所浦6,000、倉岳21,000、栖本14,000 新和8,000、五和8,000、天草45,000 河浦3,000	190,000			180,500		9,500
道路新設改良費	牛深地域市道災害防除事業	牛深	10,000					10,000
道路新設改良費	五和地域市道災害防除事業	五和	3,400					3,400
道路新設改良費	天草地域市道災害防除事業	天草	10,000					10,000
道路新設改良費	国・県道整備事業負担金	市内一円	66,850			63,500		3,350
橋梁維持費	橋梁整備事業	本渡39,800、御所浦7,200	47,000			27,000		20,000
河川管理費	河川維持事業	市内一円	11,700					11,700
河川管理費	排水路等整備事業	本渡2,300、牛深6,000、五和15,000	23,300					23,300
河川改良費	単独河川整備事業	五和2,800、天草8,300	11,100					11,100
河川改良費	宮崎地区災害防除（土留擁壁）事業	牛深	3,000					3,000
河川改良費	砂防事業県負担金	市内一円	26,250			19,500		6,750
河川改良費	建設海岸事業県負担金	市内一円	3,350					3,350
港湾建設費	一町田港海岸（高潮対策）事業	河浦	110,000	55,000		49,500		5,500
港湾建設費	港湾改修単独事業	新和903、河浦3,727	4,630					4,630
港湾建設費	港湾事業県負担金	市内一円	24,500			24,200		300
都市計画総務費	ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金	市内一円	2,000		1,000			1,000
街路事業費	太田町・水の平線街路整備事業	本渡	19,000			18,000		1,000
公園建設費	都市公園整備単独事業	本渡3,280、牛深16,700	19,980			15,800		4,180

普通建設事業（投資的経費）

（単位：千円）

目	事業名	実施箇所及び内訳	予算額	財源内訳				
				国	県	市債	その他	一般財源
まちづくり交付金費	高質空間形成施設（道路）整備事業	本渡	14,600	256,400		379,000		5,600
まちづくり交付金費	城山公園整備事業		63,100					
まちづくり交付金費	城山公園文化財調査事業		9,800					
まちづくり交付金費	収益施設整備事業		14,400					
まちづくり交付金費	天草交流プラザ（仮称）整備事業		370,600					
まちづくり交付金費	天草でんしょう館（仮称）整備事業		21,200					
まちづくり交付金費	道路整備事業		23,000					
まちづくり交付金費	情報版設置事業		6,000					
まちづくり交付金費	天草でんしょう館（仮称）広場整備事業		27,300					
まちづくり交付金費	天草切支丹館整備事業		91,000					
まちづくり交付金費	高質空間形成施設（道路）整備事業	天草	4,000	76,800		115,200		
まちづくり交付金費	観光交流センター（仮称）整備事業		153,500					
まちづくり交付金費	公園整備事業		33,000					
まちづくり交付金費	地域生活基盤施設（広場）整備事業		1,500					
住宅管理費	市営住宅施設管理事業	本渡489、牛深184	673				673	
住宅管理費	市営住宅営繕事業	市内一円	4,950					4,950
住宅建設費	市営住宅ストック総合改善事業	本渡29,261、牛深42,009、河浦12,373	83,643	24,182				59,461
住宅建設費	一般住宅ストック総合改善事業	栖本3,220、天草3,420	6,640					6,640
消防施設費	消防機械等購入事業	市内一円	7,800			7,800		
消防施設費	防火水槽整備事業	本渡4,000、栖本4,000、新和4,000	12,000			8,000		4,000
災害対策費	防災行政無線整備事業	天草	1,100				1,099	1
住宅管理費	教職員住宅整備事業	御所浦	22,500	11,704			5,700	5,096
小学校建設費	小学校施設営繕事業	市内一円	65,500					65,500
中学校建設費	中学校施設営繕事業	市内一円	18,000					18,000
幼稚園費	幼稚園施設営繕事業	本渡3,850、牛深350	4,200					4,200
学校給食費	牛深地域学校共同調理場建設事業	牛深	496,700	51,731		432,000		12,969
社会教育総務費	自治公民館等整備費補助金	市内一円	3,707					3,707
社会教育施設費	コミュニティーセンター整備事業	市内一円	2,660					2,660
公民館費	公民館改修事業	市内一円	11,345					11,345
資料館費	資料館施設整備事業	本渡1,700、天草4,820、河浦4,010	10,530					10,530
体育施設費	体育施設整備事業	有明8,480、河浦12,500	20,980					20,980
	事務費外人件	市内一円	247,588					247,588
農業施設災害復旧費	農業施設災害復旧事業	市内一円	3,245					3,245
公共土木施設災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業	市内一円	5,190					5,190
	合計		5,432,533	674,999	845,308	2,305,000	298,926	1,308,300

地方債現在高の見込み

(単位：千円)

区 分	18年度末 見込額	当該年度中増減見込		19年度末 見込額
		19年度 借入見込額	19年度 返済見込額	
1 普通債	51,861,930	2,806,100	5,755,920	48,912,110
総務	3,296,135	484,500	296,935	3,483,700
民生	651,474		91,977	559,497
衛生	2,047,312	69,100	295,570	1,820,842
農林水産	12,173,178	532,800	1,373,919	11,332,059
商工	1,051,258	5,700	205,745	851,213
土木	22,783,949	1,251,500	2,608,155	21,427,294
消防	889,997	30,500	121,196	799,301
教育	8,968,627	432,000	762,423	8,638,204
2 災害復旧債	1,030,152	29,700	190,319	869,533
3 住民税等減税補てん債	1,718,503		151,891	1,566,612
4 臨時税収補てん債	421,233		34,589	386,644
5 借換債	44,573		31,841	12,732
6 臨時財政対策債	10,269,442	1,366,000	426,550	11,208,892
合 計	65,345,833	4,201,800	6,591,110	62,956,523

基金現在高の見込み

(単位：千円)

基金名	18年度末 見込額	当該年度中増減見込		19年度末 見込額
		19年度 積立見込額	19年度 取崩見込額	
財政調整基金	7,680,426	12,408	1,773,727	5,919,107
減債基金	1,324,064	2,826		1,326,890
特定目的基金	1,395,386	502,960	342,000	1,556,346
運用基金	171,731	52		171,783
合 計	10,571,607	518,246	2,115,727	8,974,126

平成 19 年度 国民健康保険特別会計予算の概要

平成 19 年度は、増加傾向にある医療費や国保加入者の微減傾向等を考慮し、基礎となる数値を世帯数 25,608 世帯、被保険者数 50,797 人（若人 28,948 人、退職者 7,400 人、老人 14,449 人）として予算編成を行った。

予算総額は前年度当初予算と比較して 16.3%増の 15,110,267 千円となった。

歳入のうち『国民健康保険税』は、被保険者の微減が見込まれることから、前年度比 0.4%減の 3,010,747 千円を計上した。

『国庫支出金』は、前年度比 4.4%増の 5,249,666 千円を計上、内訳は、療養給付費等負担金、高額医療費共同事業負担金の国庫負担金が 3,234,235 千円、財政調整交付金の国庫補助金が 2,015,431 千円となっている。

『県支出金』は、高額医療費共同事業負担金の県負担金 51,000 千円及び都道府県財政調整交付金 730,307 千円を計上した。

『療養給付費交付金』は、退職被保険者等にかかるもので、前年度比 18.7%増の 2,527,942 千円を計上した。

『共同事業交付金』は、高額医療費の支払リスク緩和のため交付されるもので、前年 10 月に新たに創設された保険財政共同安定化事業交付金を含めて 1,802,000 千円を計上した。

『繰入金』は、前年度比 6.0%減の 1,530,084 千円を計上、内訳は、一般会計からの繰入金が 1,121,552 千円、財政調整基金繰入金が 408,532 千円である。

歳出については、国保加入者の内、退職被保険者数が増加していること及び医療費が増加傾向にあることなどを加味し予算編成した。

『総務費』は、職員の人件費や国保税の賦課徴収等にかかる経費として、前年度比 6.6%増の 150,595 千円を計上した。

『保険給付費』は、前年度比 7.6%増の 9,544,098 千円を計上、この内、療養給付費、療養費等の療養諸費が 8,419,598 千円、高額療養費が 1,027,000 千円である。

区 分	被保険者数	一人当たり推計費用額
一般被保険者（若人）	28,948 人	279,102 円
退 職 被 保 険 者	7,400 人	410,001 円

『老人保健拠出金』は、前年度比 6.7%減の 2,591,792 千円、『介護納付金』は、前年度比 2.7%増の 785,175 千円を計上した。

高額医療費共同事業の財源となる『共同事業拠出金』は、新たに保険財政共同安定化事業拠出金を含めて、1,838,050 千円を計上した。

『保健事業費』は、90,299 千円を計上。内訳は生活習慣病検診補助金、はり・灸等施術補助金等が 63,662 千円、保険福祉総合施設管理費が 26,637 千円となっている。

平成19年度 国民健康保険特別会計予算総括表

歳入

(単位：千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 国民健康保険税	3,010,747	3,023,692	△12,945	△0.4	19.9
2 使用料及び手数料	1,000	2,000	△1,000	△50.0	0.0
3 国庫支出金	5,249,666	5,029,225	220,441	4.4	34.8
4 県支出金	781,307	789,110	△7,803	△1.0	5.2
5 療養給付費交付金	2,527,942	2,130,398	397,544	18.7	16.7
6 共同事業交付金	1,802,000	185,280	1,616,720	872.6	11.9
7 財産収入	323	360	△37	△10.3	0.0
8 繰入金	1,530,084	1,627,534	△97,450	△6.0	10.1
9 繰越金	200,001	200,001	0	0.0	1.3
10 諸収入	7,197	7,203	△6	△0.1	0.1
歳入合計	15,110,267	12,994,803	2,115,464	16.3	100.0

歳出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 総務費	150,595	141,258	9,337	6.6	1.0
2 保険給付費	9,544,098	8,868,949	675,149	7.6	63.2
3 老人保健拠出金	2,591,792	2,776,850	△185,058	△6.7	17.1
4 介護納付金	785,175	764,851	20,324	2.7	5.2
5 共同事業拠出金	1,838,050	296,297	1,541,753	520.3	12.1
6 保健事業費	90,299	87,737	2,562	2.9	0.6
7 基金積立金	323	360	△37	△10.3	0.0
8 公債費	1,000	1,000	0	0.0	0.0
9 諸支出金	8,935	7,501	1,434	19.1	0.1
10 予備費	100,000	50,000	50,000	100.0	0.7
歳出合計	15,110,267	12,994,803	2,115,464	16.3	100.0

平成 19 年度 老人保健医療特別会計予算の概要

本年度の老人保健医療特別会計予算については、平成 14 年 10 月の制度改正により、対象者は減少が見込まれるが、1 人当りの医療費が医療の高度化に伴い増額が見込まれる。

受給者数は 18,104 人、1 人当り医療費を 1,006,380 円と見込み医療給付費等を推計し、予算編成を行った。

予算総額は、前年度比 0.4%減の 17,326,229 千円となった。

歳入については、支払基金交付金と公費（国・県・市）との負担割合は、支払基金交付金が 50%、公費が 50%となっている。

『**支払基金交付金**』は、前年度比 4.1%減の 8,849,305 千円を計上、内訳は、医療費交付金が 8,793,991 千円、審査支払手数料交付金が 55,314 千円となっている。

『**国庫支出金**』は、前年度比 3.8%増の 5,613,811 千円を計上し、内訳は医療給付費等に係る国庫負担金が 5,608,382 千円、事務費に係る国庫補助金が 5,429 千円となっている。

『**県支出金**』は、前年度比 3.8%増の 1,402,095 千円を計上した。

『**繰入金**』は、一般会計からの繰入金で前年度比 3.8%増の 1,445,929 千円を計上した。

歳出については、1 人当りの医療費の増額が見込まれることを加味し予算編成した。

『**総務費**』は、人件費と医療費通知等の経費として、前年度比 1.4%増の 49,209 千円を計上した。

『**医療諸費**』は、前年度比 0.4%減の 17,277,018 千円を計上、医療給付費が 17,082,330 千円、高額医療費等支給に係る医療費支給費が 139,236 千円、審査支払手数料が 55,452 千円である。

平成19年度 老人保健医療特別会計予算総括表

歳入

(単位：千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 支払基金交付金	8,849,305	9,229,414	380,109	4.1	51.1
2 国庫支出金	5,613,811	5,406,696	207,115	3.8	32.4
3 県支出金	1,402,095	1,350,325	51,770	3.8	8.1
4 繰入金	1,445,929	1,393,533	52,396	3.8	8.3
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	15,088	15,088	0	0.0	0.1
歳入合計	17,326,229	17,395,057	68,828	0.4	100.0

歳出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 総務費	49,209	48,509	700	1.4	0.3
2 医療諸費	17,277,018	17,346,546	69,528	0.4	99.7
3 諸支出金	2	2	0	0	0.0
歳出合計	17,326,229	17,395,057	68,828	0.4	100.0

平成 19 年度 介護保険特別会計当初予算の概要

平成 19 年度は、第 3 期の介護保険事業計画の中間の年となる。

本年度の予算編成は、18 年度上半期の実績を踏まえて編成を行なった。

その基礎数値は 65 歳以上の高齢者を 30,100 人とし、要介護等認定者を 5,700 人、その内居宅サービス受給者を 3,700 人、施設サービス受給者を 1,200 人と見込み、介護保険料の基準額を 4,200 円として算定した。

予算総額は、8,913,593 千円となった。

歳入のうち『介護保険料』は、1,357,500 千円を計上した。

『国庫支出金』は 2,179,916 千円を計上、内訳は、介護給付費の国負担金が 1,425,618 千円、調整交付金 658,922 千円、地域支援事業交付金の介護予防事業分が 19,209 千円、同包括的支援事業・任意事業分 6,167 千円、地域介護・福祉空間整備等交付金 70,000 千円となっている。

『支払基金交付金』は、2,577,145 千円を計上、内訳は、40 歳から 64 歳の保険料部分で 2,553,326 千円、地域支援事業支援交付金 23,819 千円を計上した。

『県支出金』は、1,263,943 千円を計上、内訳は、介護給付費の県負担金 1,251,256 千円、地域支援事業交付金の介護予防事業分 9,604 千円、同包括的支援事業・任意事業 3,083 千円を計上した。

『繰入金』は、1,428,251 千円を計上、内訳は、一般会計繰入金では、介護給付費の市負担金として 1,029,567 千円、地域支援事業繰入金の介護予防事業分 9,604 千円、同包括的支援事業・任意事業分 3,083 千円、職員給与費等として 365,997 千円の合計 1,408,251 千円を計上した。

また、基金繰入金 20,000 千円を計上した。

『諸収入』は、106,377 千円を計上しており、主に介護予防サービス計画給付費収入 105,600 千円を計上した。

歳出については『総務費』は、447,387 千円を計上しているが、総務管理費では、職員の人件費、各種事務費で 350,199 千円、徴収費として第 1 号被保険者の保険料の賦課徴収等にかかる経費 6,076 千円、介護認定審査会費として認定審査会の負担金及び認定調査員の報酬等 88,480 円、趣旨普及費 558 千円、計画策定委員会費 2,074 千円を計上した。

『保険給付費』は 8,236,536 千円となっており、内訳は、介護サービス等諸費 6,805,026 千円、介護予防サービス等諸費 852,840 千円、その他諸費 11,286 千円、高額介護サービス等費 168,960 千円、特定入所者介護サービス等費 398,424 千円となっている。

『財政安定化基金拠出金』として 8,314 千円、『介護予防支援事業費』として 94,644 千円、『地域支援事業費』として 92,067 千円を計上しているが、地域支援事業の介護予防事業費では 76,838 千円、同事業の包括的支援事業・任意事業費

15,229 千円を計上した。『基金積立金』として 300 千円、『公債費』は 23,848 千円となっており、一時借入金の利子として 500 千円、財政安定化基金償還金 23,348 千円を計上した。

『諸支出金』は、死亡・転出等にかかる保険料の過年度分過誤納付還付金 2,000 千円と国庫支出金等返納金 1 千円を計上した。

『予備費』は 8,496 千円を計上した。

平成 19 年度 介護保険特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 保険料	1,357,500	1,515,000	△157,500	△10.4	15.2
2 使用料及び手数料	160	160	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	2,179,916	2,129,893	50,023	2.3	24.5
4 支払基金交付金	2,577,145	2,611,500	△34,355	△1.3	28.9
5 県支出金	1,263,943	1,291,811	△27,868	△2.2	14.2
6 財産収入	300	10	290	2,900.0	0.0
7 繰入金	1,428,251	1,474,086	△45,835	△3.1	16.0
8 繰越金	1	1	0	0	0.0
9 諸収入	106,377	183,891	△77,514	△42.2	1.2
歳入合計	8,913,593	9,206,352	△292,759	△3.2	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	447,387	600,062	△152,675	△25.4	5.0
2 保険給付費	8,236,536	8,299,762	△63,226	△0.8	92.4
3 財政安定化基金拠出金	8,314	8,500	△186	△2.2	0.1
4 介護予防支援事業費	94,644	0	94,644	皆増	1.1
5 地域支援事業費	92,067	146,891	△54,824	△37.3	1.0
6 基金積立金	300	10	290	2,900.0	0.0
7 公債費	23,848	24,500	△652	△2.7	0.3
8 諸支出金	2,001	1,001	1,000	99.9	0.0
9 予備費	8,496	125,626	△117,130	△93.2	0.1
歳出合計	8,913,593	9,206,352	△292,759	△3.2	100.0

平成 19 年度 公共下水道事業特別会計予算の概要

下水道事業認可区域内の市街化の進んでいる効率的な区域（長尾地区・水の平地区・一の瀬地区ほか）について継続的に面整備を行い普及促進を図る。また、放流水質の改善を図るため合流式下水道緊急改善により、雨水滞水池築造工事を行う。浸水対策として、雨水幹線整備について継続して用地買収を行い浸水被害の防止を図る。平成 19 年度予算総額は、前年比 13.5%減の 1,493,740 千円となった。

平成 19 年度事業費

補助事業	公共下水道事業費	130,000 千円	補助率 1/2
	水質改善下水道事業費	90,000 千円	
	浸水対策下水道事業費	20,000 千円	
	小 計	240,000 千円	国費 120,000 千円
単独事業	公共下水道事業費	70,000 千円	
合 計		310,000 千円	

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者負担金 58,441 千円と浄化槽污泥受入負担金 10,950 千円及び受益者負担金滞納繰越分 522 千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、下水道使用料 483,427 千円と排水設備指定工事店登録手数料等の手数料 541 千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金であり、前年比 47.8%減の 120,000 千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計繰入金であり、前年比 5.7%減の 660,345 千円を計上した。

『繰越金』は、前年度からの繰越金であり、1 千円を計上した。

『諸収入』は、延滞金 1 千円、水洗便所改造等資金の貸付金元利収入 412 千円、占用料等の雑入 100 千円を計上した。

『市債』は、公共下水道債であり、前年比 42.1%減の 159,000 千円を計上した。

歳出のうち『公共下水道費』は、前年比 24.1%減の 658,944 千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費のほか、施設の維持管理等に係る経費、合流式下水道緊急改善、雨水幹線整備、管渠布設等の工事費となっている。

『公債費』は、公共下水道債の元利償還金等であり、前年比 2.8%減の 831,796 千円を計上した。

『予備費』は、3,000 千円を計上した。

平成19年度 公共下水道事業特別会計予算総括表

歳入

(単位：千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	69,913	42,337	27,576	65.1	4.7
2 使用料及び手数料	483,968	478,917	5,051	1.1	32.4
3 国庫支出金	120,000	230,000	110,000	47.8	8.0
4 繰入金	660,345	700,469	40,124	5.7	44.2
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	513	601	88	14.6	0.0
7 市債	159,000	274,400	115,400	42.1	10.7
歳入合計	1,493,740	1,726,725	232,985	13.5	100.0

歳出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 公共下水道費	658,944	868,045	209,101	24.1	44.1
2 公債費	831,796	855,680	23,884	2.8	55.7
3 予備費	3,000	3,000	0	0.0	0.2
歳出合計	1,493,740	1,726,725	232,985	13.5	100.0

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	事業名	内容	予算額
3 下水道建設費	公共下水道事業	汚水幹線管渠整備 合流式下水道緊急改善工事 雨水幹線の用地購入・築造工事	310,000

平成 19 年度 特定環境保全公共下水道事業特別会計予算の概要

下田処理区・一町田処理区については、施設整備を完了し供用開始している。

高浜処理区は平成 17 年度より事業着手し平成 24 年度完了予定である。認可区域内の住宅密集地区の面整備に着手し、処理場建設時期と調整をとりながら、早期供用開始のために計画的に普及促進を図る。平成 19 年度は、管渠の布設工事及び管渠実施設計の委託等を実施する計画である。

平成 19 年度の予算総額は、前年比 33.6%増の 446,006 千円となった。

平成 19 年度事業費

補助事業	公共下水道事業費	200,000 千円	補助率 1/2 100,000 千円
単独事業	公共下水道事業費	30,000 千円	
	合 計	230,000 千円	

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比 21.9%減の 1,358 千円を計上した。

『使用料及び手数料』は、下水道使用料 27,040 千円と督促手数料 1 千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金であり、前年比 53.8%増の 100,000 千円を計上した。

『繰入金』は、一般会計繰入金であり、前年比 37.3%増の 185,141 千円を計上した。

『繰越金』は、前年度からの繰越金であり、1 千円を計上した。

『諸収入』は、延滞金 1 千円、消費税還付金等の雑入 2,464 千円を計上した。

『市債』は、特定環境保全公共下水道事業債であり、前年比 38.6%増の 130,000 千円を計上した。

歳出のうち『特定環境保全公共下水道事業費』は、前年比 31.5%増の 301,656 千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費のほか、施設の維持管理等に係る経費、管渠実施設計委託、管渠布設等の工事費となっている。

『公債費』は、特定環境保全公共下水道事業債の元利償還金であり、前年比 38.4%増の 143,850 千円を計上した。

『予備費』は、500 千円を計上した。

平成 19 年度 特定環境保全公共下水道事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	1,358	1,738	380	21.9	0.3
2 使用料及び手数料	27,041	26,508	533	2.0	6.1
3 国庫支出金	100,000	65,000	35,000	53.8	22.4
4 繰入金	185,141	134,809	50,332	37.3	41.5
5 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
6 諸収入	2,465	11,994	9,529	79.4	0.6
7 市債	130,000	93,800	36,200	38.6	29.1
歳入合計	446,006	333,850	112,156	33.6	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 特定環境保全公共下水道事業費	301,656	229,382	72,274	31.5	67.6
2 公債費	143,850	103,968	39,882	38.4	32.3
3 予備費	500	500	0	0.0	0.1
歳出合計	446,006	333,850	112,156	33.6	100.0

平成 19 年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	事業名	内 容	予算額
3 下水道建設費	特定環境保全公共下水道事業	汚水管渠整備 管渠実施設計	230,000

平成 19 年度 農業集落排水事業特別会計予算の概要

倉岳町棚底処理区、倉岳町新町処理区とも施設整備を完了し、供用開始している。区域内の生活環境の改善のため、加入促進を図るとともに施設の適切な維持管理を行う。平成 19 年度予算総額は、前年比 14.1%減の 68,595 千円を計上した。

歳入のうち『**分担金及び負担金**』は、受益者分担金であり、前年比 85.9%減の 261 千円を計上した。

『**使用料及び手数料**』は、集落排水施設使用料とその督促手数料であり、使用料 14,512 千円と督促手数料 1 千円を計上した。前年比 4.2%増。

『**県支出金**』は、県補助金であり、前年比 98.0%減の 221 千円を計上した。

『**財産収入**』は、農業集落排水事業減債基金の利子 19 千円を計上した。

『**繰入金**』は、一般会計繰入金と基金繰入金であり、一般会計繰入金 47,050 千円と、農業集落排水事業債の償還財源として、農業集落排水事業減債基金からの繰入金 6,528 千円を計上した。前年比 8.1%増。

『**繰越金**』は、前年度からの繰越金であり、1 千円を計上した。

『**諸収入**』は、延滞金 1 千円、消費税の確定申告に伴う消費税還付金等の雑入 1 千円を計上した。前年比 99.9%減。

歳出のうち『**農業集落排水事業費**』は、前年比 17.6%減の 26,902 千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費、施設の維持管理等に係る経費等となっている。

『**基金積立金**』は、農業集落排水事業減債基金積立金 240 千円を計上した。

『**公債費**』は、農業集落排水事業債の元利償還金であり、前年比 9.4%増の 40,953 千円を計上した。

『**予備費**』は、500 千円を計上した。

平成 19 年度 農業集落排水事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	261	1,846	1,585	85.9	0.4
2 使用料及び手数料	14,513	13,932	581	4.2	21.2
3 県支出金	221	11,012	10,791	98.0	0.3
4 財産収入	19	1	18	1,800.0	0.0
5 繰入金	53,578	49,582	3,996	8.1	78.1
6 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
7 諸収入	2	2,001	1,999	99.9	0.0
8 市債		1,500	1,500	皆減	0.0
歳入合計	68,595	79,875	11,280	14.1	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 農業集落排水事業費	26,902	32,637	5,735	17.6	39.2
2 基金積立金	240	9,296	9,056	97.4	0.4
3 公債費	40,953	37,442	3,511	9.4	59.7
4 予備費	500	500	0	0.0	0.7
歳出合計	68,595	79,875	11,280	14.1	100.0

平成19年度 漁業集落排水事業特別会計予算の概要

河浦町船津処理区は、平成18年度から平成19年度の2ヶ年で汚水処理施設の建設と污水管路の整備を計画している。

佐伊津処理区は、污水管路・雨水排水路の整備、及び平成19年度から3ヶ年で汚水処理施設の建設を計画している。平成19年度予算総額は、前年比18.7%増の1,155,049千円となった。

平成19年度事業費

補助事業	河浦町船津処理区	300,000千円
	佐伊津町佐伊津処理区	585,000千円
	小計	885,000千円
単独事業	河浦町船津処理区	11,000千円
	佐伊津町佐伊津処理区	10,538千円
	小計	21,538千円
合計		906,538千円

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比61.3%減の1,770千円を計上した。

『使用料及び手数料』は前年比5.5%増で、集落排水施設使用料とその督促手数料であり、使用料21,411千円と督促手数料1千円を計上した。

『県支出金』は、県補助金であり、前年比17.9%増の477,554千円を計上した。

『財産収入』は、漁業集落排水事業減債基金の利子と通詞島浄化センターの風力発電余剰電力売電収入であり、利子9千円と売電収入1,700千円を計上した。

『繰入金』は前年比18.4%増で、一般会計繰入金と基金繰入金であり、一般会計繰入金154,749千円と、漁業集落排水事業債の償還財源として、漁業集落排水事業減債基金からの繰入金16,781千円を計上した。

『繰越金』は、前年度からの繰越金であり、1千円を計上した。

『諸収入』は前年比642.0%増で、消費税の確定申告に伴う消費税還付金等であり、17,073千円を計上した。

『市債』は、漁業集落排水事業債であり、前年比17.6%増の464,000千円を計上した。

歳出のうち『漁業集落排水事業費』は、前年比15.6%増の990,350千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費、施設の維持管理等に係る経費のほか、污水管路、雨水排水路、及び汚水処理施設の整備費等となっている。

『基金積立金』は前年比39.2%増で、漁業集落排水事業減債基金積立金35,064千円を計上した。

『公債費』は、漁業集落排水事業債の元利償還金等であり、前年比43.0%増の128,635千円を計上した。

『予備費』は、1,000千円を計上した

平成19年度 漁業集落排水事業特別会計予算総括表

歳入

(単位：千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	1,770	4,575	2,805	61.3	0.2
2 使用料及び手数料	21,412	20,303	1,109	5.5	1.9
3 県支出金	477,554	405,194	72,360	17.9	41.3
4 財産収入	1,709	1,096	613	55.9	0.1
5 繰入金	171,530	144,876	26,654	18.4	14.8
6 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
7 諸収入	17,073	2,301	14,772	642.0	1.5
8 市債	464,000	394,400	69,600	17.6	40.2
歳入合計	1,155,049	972,746	182,303	18.7	100.0

歳出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 漁業集落排水事業費	990,350	856,621	133,729	15.6	85.8
2 基金積立金	35,064	25,197	9,867	39.2	3.0
3 公債費	128,635	89,928	38,707	43.0	11.1
4 予備費	1,000	1,000	0	0.0	0.1
歳出合計	1,155,049	972,746	182,303	18.7	100.0

平成19年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	事業名	内容	予算額
3 漁業集落排水施設整備費	漁業集落排水事業 (船津処理区)	污水管路整備 污水处理施設の整備 工事施行監理業務委託	906,538
	漁業集落排水事業 (佐伊津処理区)	污水管路・雨水排水路の整備 污水处理施設の整備	

平成19年度 浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算の概要

合併浄化槽の市町村整備推進事業、市全体で5人槽31基、7人槽54基の計85基の設置工事を計画している。平成19年度予算総額は、前年比18.4%減の215,506千円となった。

事業費の内訳

補助事業	工事費（本工事費）	82,743千円
	事務費	2,894千円
	計	85,637千円
単独事業	本工事費	10,975千円
合 計		96,612千円

歳入のうち『分担金及び負担金』は、受益者分担金であり、前年比29.7%減の8,991千円を計上した。

『使用料及び手数料』は前年比4.6%増で、浄化槽使用料とその督促手数料であり、使用料39,820千円と督促手数料2千円を計上した。

『国庫支出金』は、国庫補助金であり、前年比37.8%減の28,545千円を計上した。

『県支出金』は、県補助金であり、前年比46.1%減の4,646千円を計上した。

『財産収入』は、浄化槽市町村整備推進事業減債基金の利子36千円を計上した。

『繰入金』は前年比2.6%減で、一般会計繰入金と基金繰入金であり、一般会計繰入金58,764千円と、起債の償還財源として、浄化槽市町村整備推進事業減債基金からの繰入金16,651千円を計上した。

『繰越金』は、前年度からの繰越金であり、1千円を計上した。

『諸収入』は前年比25.3%の減で、延滞金2千円、消費税の確定申告に伴う消費税還付金等の雑入1,848千円を計上した。

『市債』は、浄化槽市町村整備推進事業債であり、前年比28.9%減の56,200千円を計上した。

歳出のうち『浄化槽市町村整備推進事業費』は、前年比23.1%減の184,067千円を計上した。その主なものは、人件費、物件費、浄化槽の清掃・保守点検等の維持管理に係る経費のほか、浄化槽設置工事費等となっている。

『基金積立金』は前年比45.7%減で、浄化槽市町村整備推進事業減債基金積立金4,682千円を計上した。

『公債費』は、浄化槽市町村整備推進事業債の元利償還金であり、前年比65.0%増の26,257千円を計上した。

『予備費』は、500千円を計上した。

平成 19 年度 浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位：千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 分担金及び負担金	8,991	12,792	3,801	29.7	4.2
2 使用料及び手数料	39,822	38,056	1,766	4.6	18.5
3 国庫支出金	28,545	45,921	17,376	37.8	13.2
4 県支出金	4,646	8,616	3,970	46.1	2.1
5 財産収入	36	3	33	1100.0	0.0
6 繰入金	75,415	77,393	1,978	2.6	35.0
7 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8 諸収入	1,850	2,478	628	25.3	0.9
9 市債	56,200	79,000	22,800	28.9	26.1
歳入合計	215,506	264,260	48,754	18.4	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 浄化槽市町村整備推進事業費	184,067	239,227	55,160	23.1	85.4
2 基金積立金	4,682	8,619	3,937	45.7	2.2
3 公債費	26,257	15,914	10,343	65.0	12.2
4 予備費	500	500	0	0.0	0.2
歳出合計	215,506	264,260	48,754	18.4	100.0

平成 19 年度 主な施策の概要

(単位：千円)

目	事業名	内容	予算額
3 浄化槽市町村整備推進事業費	浄化槽市町村整備推進事業	倉岳町 10 基 (5 人槽：4 基 7 人槽：6 基) 新和町 20 基(7 人槽) 天草町 55 基 (5 人槽：27 基 7 人槽：28 基) 合 計 85 基 (5 人槽：31 基 7 人槽：54 基)	96,612

平成19年度 簡易水道事業特別会計当初予算の概要

簡易水道施設は、給水区域が広範囲で施設も多く点在し、施設によっては老朽化が激しく、簡易的な施設もあり、安全で安定した飲料水を供給するためには、改良が必要である。また、小規模な施設が点在しており維持管理費用の経費が必要であるので、水道施設の統合整備を図る。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は1,625,594千円となった。歳入の内『使用料及び手数料』は、515,499千円、『国庫支出金』は、113,800千円、『繰入金』は、一般会計繰入金722,826千円を計上した。

歳出では、維持管理費の工事請負費で、「女岳地区配水管敷設工事、四名田地区配水管拡張工事等」として100,800千円、建設改良費で「有明地区簡易水道改良工事費及び路木ダム建設負担金」として、366,680千円を計上した。

平成19年度 簡易水道事業特別会計予算総括表

歳入

(単位：千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
2 使用料及手数料	515,499	525,018	△9,519	△1.8	31.7
3 国庫支出金	113,800	83,848	29,952	35.7	7.0
6 繰入金	722,826	656,524	66,302	10.1	44.5
7 繰越金	1	9,339	△9,338	△100.0	0.0
8 諸収入	21,468	13,683	7,785	56.9	1.3
9 市債	252,000	255,500	△3,500	△1.4	15.5
歳入合計	1,625,594	1,543,912	81,682	5.3	100.0

歳出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 簡易水道事業費	819,222	748,211	71,011	9.5	50.4
2 公債費	805,372	794,701	10,671	1.3	49.5
3 予備費	1,000	1,000	0	0	0.1
歳出合計	1,625,594	1,543,912	81,682	5.3	100.0

平成 19 年度 国民健康保険診療施設特別会計当初予算の概要

御所浦診療所は、昭和 56 年 5 月に開院し、すでに 26 年を経過、島民の身近な医療機関として大きな役割を担っている。平成 18 年度の外来患者数は 32,529 人程度の見込みである。ある程度高度な救急処置については、近隣医療機関との連携を図り、急患の二次救急病院への転送も臨機に行っている。又、時間外や休日の診療にもある程度対応できる医療体制をとっている。外来患者は慢性疾患の定期外来通院が多く診察と投薬が大半を占めているのが現状である。

本年度の予算編成に関しては、これまでの実績を踏まえて、予算総額は前年度比 25.2%減の 177,451 千円となった。歳入の内『診療収入』は、前年度比 19.9%減の 176,180 千円を計上した。

歳出では『総務管理費』として、前年度比 4.1%減の 140,183 千円を計上、『医業費』は院外処方になったため前年度比 64.4%減の 29,760 千円を計上した。

平成 19 年度 国民健康保険診療施設特別会計総括表

歳 入

(単位:千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 診療収入	176,180	219,991	43,811	19.9	99.3
2 使用料及び手数料	420	392	28	7.1	0.2
3 財産収入	283	134	149	111.2	0.2
4 繰入金	2	2	0	0	0.0
5 繰越金	1	16,056	16,055	100.0	0.0
6 諸収入	565	501	64	12.8	0.3
歳入合計	177,451	237,076	59,625	25.2	100.0

歳 出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 総務管理費	140,183	146,142	5,959	4.1	79.0
2 医業費	29,760	83,511	53,751	64.4	16.8
3 基金積立金	51	51	0	0	0.0
4 繰出金	1	1	0	0	0.0
5 公債費	6,062	6,062	0	0	3.4
6 予備費	1,394	1,309	85	6.5	0.8
歳出合計	177,451	237,076	59,625	25.2	100.0

平成 19 年度 歯科診療所特別会計当初予算の概要

御所浦歯科診療所は、昭和 55 年 5 月に開院し、すでに 27 年を経過し、島内唯一の歯科医療機関として大きな役割を担っている。平成 18 年度の外来患者数は 5,015 人程度の見込みである。これまで住民サービスを第一に時間外や休日の診療にもある程度対応できる医療体制をとっている。しかし本島でも高齢化が進み外来患者のほとんどがお年寄りのため、交通手段の確保が大きな課題となってきた。

本年度の予算編成に関しては、これまでの実績を踏まえて、予算総額は前年度比 4.7%減の 45,741 千円となった。歳入の内『歯科診療収入』は、前年度並の 36,534 千円を計上、『繰入金』は前年度比 8.1%増の 8,645 千円をそれぞれ計上した。

歳出では『総務管理費』として、前年度比 6.0%減の 35,121 千円を計上、『予備費』は前年度比 6.5%減の 400 千円を計上した。

平成 19 年度 歯科診療所特別会計総括表

歳 入 (単位:千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 歯科診療収入	36,534	36,854	320	0.1	79.9
2 財産収入	61	61	0	0	0.1
3 繰入金	8,645	7,994	651	8.1	18.9
4 繰越金	1	2,657	2,656	99.9	0.0
5 諸収入	500	450	50	11.1	1.1
歳入合計	45,741	48,016	2,275	4.7	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務管理費	35,121	37,368	2,247	6.0	76.8
2 歯科医業費	10,220	10,220	0	0	22.3
3 予備費	400	428	28	6.5	0.9
歳出合計	45,741	48,016	2,275	4.7	100.0

平成 19 年度 国民宿舎特別会計当初予算の概要

あまくさ荘は、昭和 41 年 4 月営業開始以来 40 年、下田温泉と共に天草西海岸観光の核として観光客に親しまれてきた。

本館は、かけ流しの天然温泉とオーシャンビューの客室に加え新鮮な海の幸料理をセールスポイントに営業を行ってきたが、近年は、利用者の減少と施設・設備の老朽化により厳しい経営となっている。

本年度も、日本の「夕日が見える宿」百選をアピールし、夕日をキーワードとした企画で経営改善を図って行く。

本年度の予算編成に関しては、これまでの実績を踏まえて、予算総額は前年度比 11.3%減の 107,127 千円となった。歳入の内『事業収入』は、前年度比 11.4%減の 106,449 千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比 13.6%減の 61,862 千円を計上した。

『事業費』として、前年度比、8.0%減の 44,765 千円を計上した。

平成 19 年度 国民宿舎特別会計予算総括表

歳 入

(単位:千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 事業収入	106,449	120,156	13,707	11.4	99.4
2 財産収入	2	2	0	0	0.0
3 繰入金	1	1	0	0	0.0
4 繰越金	1	1	0	0	0.0
5 諸収入	674	570	104	18.2	0.6
歳入合計	107,127	120,730	13,603	11.3	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	61,862	71,569	9,707	13.6	57.7
2 事業費	44,765	48,661	3,896	8.0	41.8
4 予備費	500	500	0	0	0.5
歳出合計	107,127	120,730	13,603	11.3	100.0

平成 19 年度 埠頭事業特別会計当初予算の概要

本特別会計は、新和町の大宮地港埠頭用地及び倉岳町の棚底港埠頭用地の管理運営及び地方債償還のため予算を計上した。

平成 19 年度は、総務費が若干減少したため、予算総額も 0.7%減の 14,652 千円となった。

歳入の内『使用料及手数料』は、港湾用地及び関係施設の使用料であるが、平成 18 年度より使用料の単価を引き上げた関係で、平成 19 年度も増収が見込まれるので、8.9%増の 7,660 千円を計上した。『繰入金』は、一般会計からの繰入金であるが、歳入の『使用料及手数料』が増となった分と歳出の総務費が減になった分が減となり、9.6%減の 6,890 千円を計上した。

歳出では、『総務費』が前年度より 12.0%減の 750 千円を計上した。『公債費』は前年度とほぼ同額の 13,892 千円を計上した。

平成 19 年度 埠頭事業特別会計予算総括表

歳 入

(単位:千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 使用料及手数料	7,660	7,031	629	8.9	52.3
2 繰入金	6,890	7,620	730	9.6	47.0
3 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
4 諸収入	101	101	0	0.0	0.7
歳入合計	14,652	14,753	101	0.7	100.0

歳 出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	750	852	102	12.0	5.1
2 公債費	13,892	13,891	1	0.0	94.8
3 予備費	10	10	0	0.0	0.1
歳出合計	14,652	14,753	101	0.7	100.0

平成 19 年度 斎場事業特別会計当初予算の概要

公衆衛生の向上及び市民の福祉増進に寄与するため、天草市内に4箇所の火葬場を設置している。

火葬場の名称及び位置は、次のとおりである。

名 称	位 置
天草市営天草本渡斎場	天草市本町下河内442番地2
天草市営牛深火葬場	天草市牛深町513番地3
天草市営御所浦火葬場	天草市御所浦町牧島17番地
天草市営天草火葬場	天草市天草町高浜南1008番地1

本年度の予算は、これまでの実績を踏まえて、予算総額は111,845千円となった。歳入の内『使用料及び手数料』は、20,132千円、『繰入金』は、91,580千円、『諸収入』は、133千円を計上した。

歳出では、『斎場事業費』として、47,839千円を計上、『公債費』は、64,006千円を計上した。

平成 19 年度 斎場事業特別会計予算総括表

歳 入 (単位:千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 使用料及手数料	20,132	19,036	1,096	5.8	18.0
2 繰入金	91,580	100,271	8,691	8.7	81.9
4 諸収入	133	133	0	0	0.1
歳入合計	111,845	119,440	7,595	6.4	100.0

歳 出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 斎場事業費	47,839	54,945	7,106	12.9	42.8
2 公債費	64,006	64,495	489	0.8	57.2
歳出合計	111,845	119,440	7,595	6.4	100.0

平成 19 年度 一町田財産区特別会計当初予算の概要

天草市一町田財産区は、平成 18 年の市町合併により河浦町一町田財産区を承継する形で平成 18 年 9 月 26 日に公布された天草市財産区管理条例の施行に伴い設置され、一町田財産区特別会計として予算化している。

基本財産として山林原野その他で 944 h a を有し、その内山林を 774 h a 有している。ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比 2.9 % 減の 2,810 千円となった。歳入の内『財産収入』は、前年度比 3.4 % 減の 86 千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の 2,721 千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比 16.6 % 減の 432 千円を計上した。

平成 19 年度 一町田財産区特別会計予算総括表

歳 入 (単位:千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 県支出金	1	1	0	0.0	0.0
2 財産収入	86	89	3	3.4	3.1
3 繰越金	2,721	2,802	81	2.9	96.8
4 諸収入	2	2	0	0.0	0.1
歳入合計	2,810	2,894	84	2.9	100.0

歳 出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 総務費	432	518	86	16.6	15.4
3 予備費	2,378	2,376	2	0.1	84.6
歳出合計	2,810	2,894	84	2.9	100.0

平成 19 年度 新合財産区特別会計当初予算の概要

天草市新合財産区は、平成 18 年の市町合併により河浦町新合財産区を承継する形で平成 18 年 9 月 26 日に公布された天草市財産区管理条例の施行に伴い設置され、新合財産区特別会計として予算化している。

基本財産として山林原野その他で 40.4 h a を有している。ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比 7.2% 減の 743 千円となった。歳入の内『財産収入』は、前年度比 90.9% 減の 1 千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の 741 千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比 47.3% 減の 97 千円を計上した。

平成 19 年度 新合財産区特別会計予算総括表

歳 入 (単位:千円 %)

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 財産収入	1	11	10	90.9	0.1
2 繰越金	741	789	48	6.1	99.8
3 諸収入	1	1	0	0.0	0.1
歳入合計	743	801	58	7.2	100.0

歳 出

款	19 年度当初予算	18 年度当初予算	比 較	増減率	構成比
1 総務費	97	184	87	47.3	13.1
2 予備費	646	617	29	4.7	86.9
歳出合計	743	801	58	7.2	100.0

平成 19 年度 富津財産区特別会計当初予算の概要

天草市富津財産区は、平成 18 年の市町合併により河浦町富津財産区を承継する形で平成 18 年 9 月 26 日に公布された天草市財産区管理条例の施行に伴い設置され、富津財産区特別会計として予算化している。

基本財産として山林原野その他で 18.0ha を有している。ただ、昨今の木材価格の低迷により除間伐の実施等適切な保育作業が困難な状況にある。

本年度の予算編成に関しては、予算総額は前年度比 18.4% 減の 160 千円となった。歳入の内『財産収入』は、前年度と同じく 1 千円を計上した。『繰越金』は前年度繰越金の 157 千円を計上した。

歳出では、『総務費』として、前年度比 1.2% 増の 84 千円を計上した。

平成 19 年度 富津財産区特別会計予算総括表

歳 入 (単位:千円 %)

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 財産収入	1	1	0	0.0	0.6
2 繰越金	157	193	36	18.7	98.1
3 諸収入	2	2	0	0.0	1.3
歳入合計	160	196	36	18.4	100.0

歳 出

款	19年度当初予算	18年度当初予算	比較	増減率	構成比
1 総務費	84	83	1	1.2	52.5
2 予備費	76	113	37	32.7	47.5
歳出合計	160	196	36	18.4	100.0